沖縄医療工学院　　柔道整復学科　　ディプロマ・ポリシー

医療行為の中でも、実際に触れて施術する人とのつながりが深い柔道整復師。知識と技量に加え、社会に貢献できる豊かな人間力を備えた卒業生を輩出するため、以下に示す到達目標を定める。

① 医療人として高い倫理観を備え、責任ある行動をとることができる。

② 患者さんに思いやる心を持ち、適切にコミュニケーションをとることができる。

③ ヒトの身体の特徴を理解し、変化に素早く対応できる能力をもつことができる。

④ 高齢化社会に対応するために、高齢者の生理学的特徴・変化を理解し、外傷予防の手法を身につける。

⑤ スポーツ愛好家の高まりから、競技者の生理学的特徴・変化を理解し、外傷予防の手法を身につける。

⑥ 柔道整復師として、必要な技能をもち適切に検査、施術することができる。

⑦ 地域医療の担い手として、知識と技術の向上に努め社会に貢献することができる。